

# LEDIST イルミネーションフォグランプ 取付け・取扱い説明書

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
本書はLEDIST イルミネーションフォグランプの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。  
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。  
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。  
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上  
車両に適した手順で作業を行って下さい。

## 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

<b>警告</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

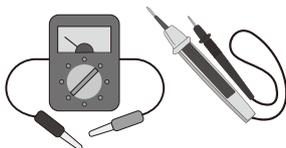
## 適用車種および適用年式

## 弊社適合表参照

## 推奨準備工具



●ペンチ



●検電器



●ソケットレンチ



●防水処理用品



●ビニールテープ  
または布テープ



●穴あけ用ドリル

## 取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+ )側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

## 取扱い方法

1. 車両のスマールスイッチに連動して点灯/消灯します。

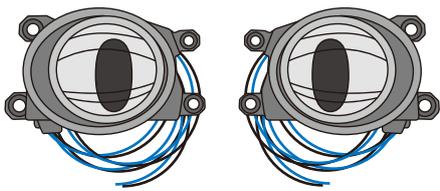


## 完成図全体像



## 構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。  
保証説明書は必ず付属していますので確認して下さい



LEDIST イルミネーションフォグランプ本体  
× 左右各 1



説明保証書 ×1

### お取付前に

右図を参照し、テスター等で  
12ボルト以上の電圧が  
供給されている配線を確認してから、  
結線作業を行って下さい。



### ⚠ 配線の処理に関して注意

余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、  
配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。

①純正フォグランプにアクセスする

画像1 ○印のインナーフェンダーを少しめくり、  
画像1-2のように純正フォグランプにアクセスできるようにする。

画像1



画像1-2



👉 アドバイス

車両やスキルにより、純正バンパーを外して作業してください。  
純正バンパーを外す場合は車両整備書に沿って正しい手順で行ってください。

②純正フォグランプユニットを外す

画像2の ○印部分にあるネジを外し、  
ユニットを外して下さい(画像2-2)

車両によりネジが3カ所の場合もあります。

画像2



画像2-2



👉 アドバイス

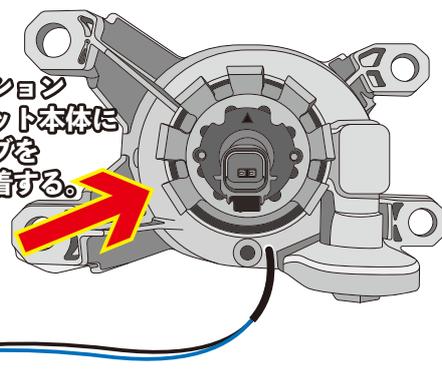
純正フォグランプバルブは再利用可能です。

③LEDISTイルミネーションフォグユニットにフォグバルブを入れ、  
灯体を戻す

画像3を参考に、製品本体にフォグバルブをしっかりと装着し、  
灯体を復元してください。

画像3

イルミネーション  
フォグユニット本体に  
フォグバルブを  
しっかりと装着する。



#### ④配線の配策

本書1Pの完成図全体像を参考に、  
イルミネーションフォグユニットの配線を配策します。  
ヘッドライト下のスペースなどより、  
電源取得箇所へ配線を配策してください。

#### 注記

配策ルートは装着車両の状況を踏まえ、車両整備書に  
準拠し、最も適した配策を行ってください。

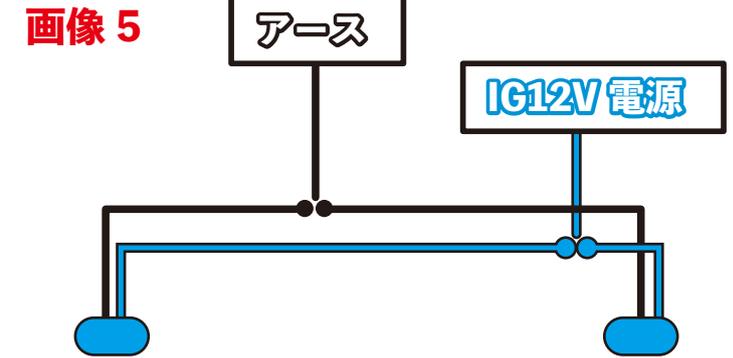


#### ⑤配線の接続方法

イルミネーションフォグユニット本体より出ている  
**青線をIG12V電源**に接続し、**黒線はアース**に  
結線してください。

#### アドバイス

必要であれば3Aヒューズを事前に準備して使用して下さい。  
ON/OFFスイッチを取付ける場合は、青線上に接続してください。



#### ⑥点灯確認

点灯確認を行います。



#### ⑦復元

車両整備書に従って車両を復元し、  
すべてが正常に動作することを確認して下さい。



## 結線方法参考例

イルミネーションフォグユニット本体配線の接続参考例です。

※あくまでも参考例です。車両整備書に従い、車両やスキルに合わせた最適な配策を擦るようして下さい

ヒューズボックス内のIG12V電源より電源を取得することができます。

検電テスターを用いてIG電源を確認して下さい。

※万一ヒューズが飛んだ場合、走行に支障がないヒューズより電源を取得してください。

ヒューズボックス側面に穴をあけます。

穴位置は適宜不具合の出ない場所を選び、最適な箇所にあけるようして下さい。

配線を通した部分に防水処理をします。

ヒューズボックス内に水が侵入しないよう、しっかりと処理を行ってください。

※ヒューズボックスのふたが外れるように配線の配策を行うようして下さい。

ヒューズボックス内から取得した電源線と、イルミネーションフォグユニット本体から出ている青線を結線します。

